

# リズム

RHYTHM

2020  
Vol.49

事業所で活用ください♪

●情報誌「リズム」の送付

男女共同参画支援センター情報誌「リズム」を希望する事業所に送付します。「リズム」は宇治市ホームページからもダウンロードできますので活用ください。

お問い合わせは 宇治市男女共同参画支援センター

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

## 男女の生きづらさに関するアンケート集計結果

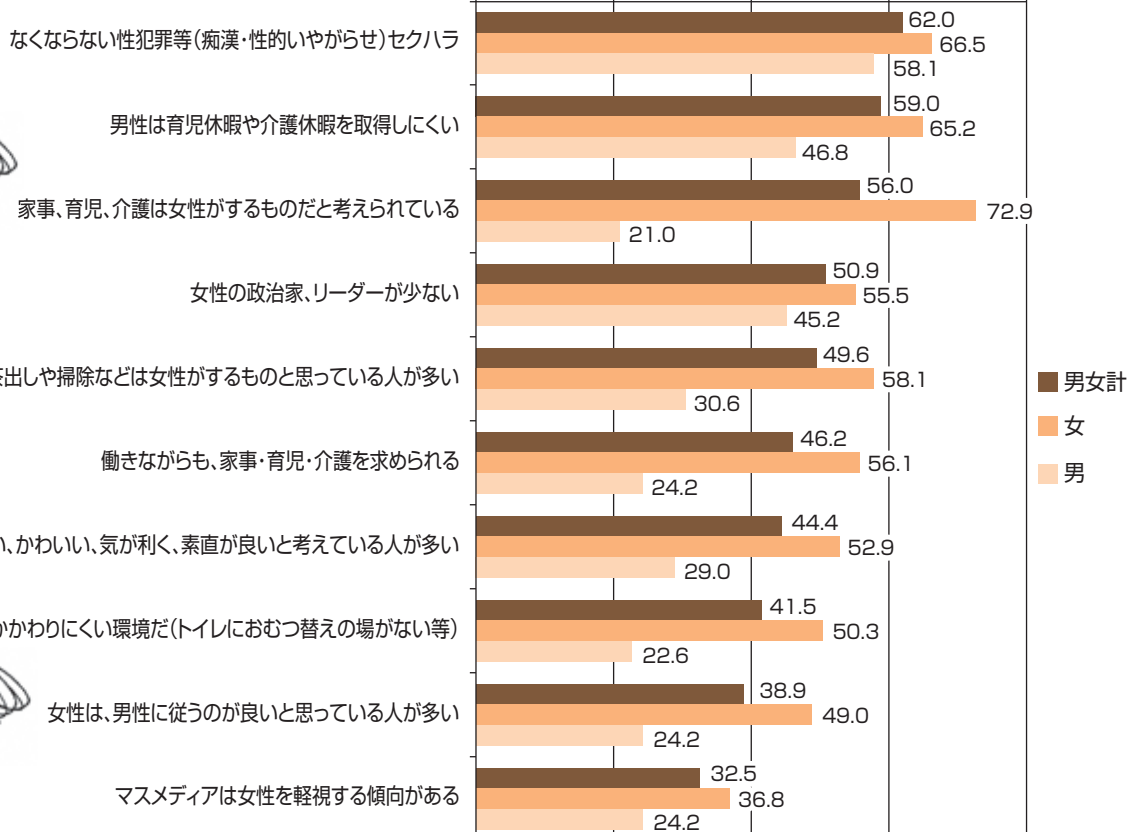
令和2年6月の男女共同参画週間に、男女の生きづらさについて、インターネットと紙面でアンケートを実施したところ、10代から80代と幅広い世代の234人から回答がありました。

アンケート結果のうち男女合計の上位10項目は下記のとおりとなっています。「性犯罪」を除くと、女性のみでは、「家事、育児、介護は女性がするもの…」が一番多く、次に「男性は育児休暇等を取得しにくい」「お茶出しや掃除などは女性がするもの…」が続き、女性は家事や育児等に大きな負担を感じていることがわかります。ここでの上位10項目にはあがっていませんが、男性のみでは、「男性は弱音を吐かず、強くあるべきだと思っている人が多い」が38.7%で4番目に多く、「男性は定年まで働くべきだと考えられている」が32.3%と5番目に多くなっていました。固定的な性別役割分担が「生きづらさ」や「もやもや」につながっていることがわかります。

あなたにとって「生きづらさ」を感じたり、「もやもや」するのは次のうちどれですか。  
あてはまるものすべてに○をしてください。

上位10項目

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0%



■男女計  
■女  
■男

# あなたの、「生きづらさ」や「もやもや」を改善・解消するためには 何が必要だと思いますか?(自由記述)【抜粋】

## 10代

- ・男だから女だからみたいなステレオタイプの物の見方をやめる事が必要だと思う(男)

## 20代

- ・人を見るときに性別にとらわれず、その人の人間性に焦点を当てるようにする(女)
- ・家同士の結婚、男が家を継ぐという考え方を見直す意識改革(女)

## 30代

- ・夫婦別姓(女)
- ・男性が早く帰宅できる働き方改革(女)
- ・女性が男性と同じやり方で働くのではなく、女性特有の働き方を模索するべき。男性もただ無心にしゃかりきに働くべきではなく、ワーク・ライフ・バランスを保つことで、女性の社会進出にも理解を示せるようになるのでは。女性だけを優遇するのではない。男性も女性も働きやすい職場を。子育て労働者に対する保障を厚くする分、非子育て労働者にも同様の配慮を。「女性の管理職が増える＝女性が活躍できている」ということではない(女)
- ・社会全体でジェンダーに関する意識を変えていく行動。大人が子どもに意識付けを強要しない、考えは一通りではないことを教えていく(女)
- ・会社側の、産休育休に対する理解をもっと得てもらうこと。子育てしながら働く上での会社側の勤務時間の配慮など(女)
- ・趣味等、没頭できるもの(男)
- ・根拠や合理性に基づいて、社会を徐々に良くしようという気概のある行政機関(男)

## 40代

- ・話を聞いてもらえる場所、人。改善しようとする行動や言動(女)
- ・未だに深く根付いている男尊女卑の考え方を無くして、男女平等な世の中になるように対策を練るべき(女)
- ・男性と女性、仕事以外に生きていくための必要な事柄を小さいうちからできるよう教育しておくことが必要(女)
- ・男女ともに、子どもを育てながら仕事を続けられる環境が必要。男性はまだまだ育休が取りづらい(女)
- ・性別、年齢関係なく、1人の人間としてお互い認め合うこと。自立と共生の大切さについてもっと報道を(女)
- ・決定権のあるグループに女性が多く参画すること。女性自身がそのような認識を持つこと(女)
- ・地道な啓発。今更、高齢者の意識を変えるのは難しいので、若者を中心に!(男)

## 50代

- ・女性が「女性らしくありたい」(色んな意味で)と思う考え方を止める(女)
- ・おかしいと思うことを指摘する勇気(女)
- ・あるべき姿ではなく、多様なあり方が前提の社会になること(女)

## 60代

- ・社会が変わること(一人ひとりを大切に作る政治。困っている人からの声に耳を傾け、社会の問題ととらえて、対策を考え行う)(女)
- ・多様性を受け入れる懐の深い社会(女)
- ・意識改革のための施策(男)
- ・働く時間の確定と休むことへの罪悪感のない職場(男)

### 回答者の属性

インターネットからの回答: 116

紙面での回答: 118

年齢	女	男	不明	合計	割合	年齢	女	男	不明	合計	割合
10代	2	2		4	1.7%	60代	16	12	4	32	13.7%
20代	11	4		15	6.4%	70代	26	12	10	48	20.5%
30代	38	7		45	19.2%	80代~	6	5	2	13	5.6%
40代	37	7		44	18.8%	総計	155	62	17	234	100.0%
50代	19	13	1	33	14.1%	割合	66.2%	26.5%	7.3%	100.0%	

アンケートにご協力ありがとうございました。  
次期UJあさぎりプランの策定や事業の参考にさせていただきます。

## 市民企画事業奨励事業

### ◆ 講習会「新型コロナ時代のからだづくり。」

新型コロナウイルスの蔓延は今までの日常生活を改める大きなきっかけとなりました。身体を動かさないストレスは精神的・身体的に影響を及ぼしました。家で一人でできる・家族と一緒にできるすこやか体操は、コロナ禍のストレス対処と健康回復の有効な方法です。

	月 日	時 間	内 容
◆ とき・内容	10月6日(火)	①午後1時～2時30分	運動「自宅で出来る健康体操」&筋力測定
	11月10日(火)	②午後3時～4時30分	運動「肺と血管強化のツボ刺激」&血管年齢測定
	12月8日(火)	※①、②は同じ内容です。	運動「ストレス改善の呼吸法と気功体操」&ストレス度測定

- ◆ ところ 宇治市男女共同参画支援センター 会議室 1
- ◆ 定 員 各日①、②いずれも先着20人(申し込み不要)
- ◆ 講 師 華学 和博さん(健康運動指導士)
- ◆ 参加費 500円(当日いただきます)
- ◆ 持ち物 敷物(バスタオルなど)、タオル、お茶、筆記用具、マスク
- ◆ 問合せ 黒澤 弘和さん(☎0774-23-7949)まで
- ◆ 主 催 すこやか体操連絡会



## 市民企画事業サポート事業

### ◆ 「ペアレントトレーニングってなあに？」

#### ～おとうさんもおかあさんも一緒に学びませんか？～

親や大人が子どもへの関わり方を少し変えることで、子どもとのよりよい関係づくりをめざします。子どもを責める、子どもを怒る、その前に大人の方が少し関わり方を変えてみませんか？おとうさん、おかあさんだけでなくおじいちゃん、おばあちゃん、先生方も一緒に上手なほめ方や叱り方を学びましょう。

- ◆ とき 10月17日(土) 午後1時30分～3時30分
- ◆ ところ 宇治市男女共同参画支援センター 会議室 1
- ◆ 講 師 中上 瑞恵さん(親と子の相談室 MYSELF(マイセルフ))
- ◆ 定 員 30人(多数の場合抽選) ◆ 参加費 無料
- ◆ 保 育 6カ月～小学3年生(要予約・多数の場合抽選)
- ◆ 締 切 10月10日(土)
- ◆ 問合せ・申込先 宇治市男女共同参画支援センター(☎0774-39-9377)まで



### ◆ わいわいTRY塾 第185回おしゃべりサロン

#### 「私と人生100年時代の健康づくり～お手入れをすれば体も長持ち!～」



花田 明子さん

おしゃべりサロンは、地域社会とのつながりの中で「思いをもって」活動をされている方の話を聴くことにより、参加者が自らのライフスタイルを考え、一歩前に踏み出して地域社会で積極的に活動するきっかけとなることを目指して開催されています。今回は、健康運動指導士の花田明子さんをお招きし、これまでの体験談を語っていただくとともに、参加者の皆さんに気軽に行える健康体操で心身のリフレッシュを体感していただきます。

- ◆ 発表者 花田 明子さん(健康運動指導士)
- ◆ とき 10月20日(火) 午後1時30分～3時30分
- ◆ ところ 宇治市男女共同参画支援センター 会議室 1
- ◆ 定 員 先着42人(要申し込み)
- ◆ 参加費 300円
- ◆ 問合せ・申込先 中塚 能男さん(☎・FAX0774-43-6228)  
河津 宗登さん(☎・FAX0774-24-6761)まで



# 3 階情報ライブラリーおすすめ図書

おすすめ BOOKS

●図書貸出しはお一人 3 冊 2 週間までです。貸出カードをおつくりします。



## 『女性の生きづらさ その痛みを語る』

信田さよ子 編 日本評論社



女性として生きる中で  
出会う困難や違和感  
を理解するにはジェン  
ダーの視点が欠かせない。  
家族・当事者・社会・性別  
という切り口から、それ  
ぞれの「痛み」を知る  
研究者・当事者が論考し、  
読む者の立場性を問いか  
ける。



## 『夢見る帝国図書館』

中島京子 著 文藝春秋



《第30回紫式部文学賞受賞作品》もし図書館に  
心があったなら…年の離れた友人  
の提案で執筆した小説の主人公は、  
明治時代に上野に出来た日本初の  
図書館。物語はいつしか戦後を生  
きたその女性の人生とシンクロす  
る。



## 『「ほとんどない」ことにされて いる側から見た社会の話を。』

小川たまか 著 タバックス



声をあげなければ「なかつたこと」に  
され、勇気を出して不公平を指摘す  
れば「面倒くさいヤツ」と言われる。  
性暴力被害、痴漢犯罪、年齢差別、  
ジェンダー格差、女性蔑視CMなど、  
弱者の側に立って社会を斬る。

## 宇治市男女共同参画支援センター ご案内

宇治市男女共同参画支援センターは、男女共同参画に関する施策の実施や、市民の皆さんによる男女共同参画の推進に関する取り組みを支援する施設です。 ※令和2年3月に事務室と印刷室が3階に移転しました。

### NEWS

## 3階情報ライブラリーにキッズスペースを開設します

10月、ゆめりあうじ3階の情報ライブラリー内にキッズスペースができます。京都府産の木材を使用した本棚に、子ども向け・大人向けの本をたくさん用意しますのでお楽しみに!

### ●会議室(4階)を利用する

会議室1(84席)、会議室2(24席)を学習会、セミナーなどの会場として利用できます(有料)。

### ●印刷室(3階)を利用する

市民活動のための資料や会報づくりに印刷機を利用できます(有料)。用紙は各自でご用意ください。

### ●活動スペース(3階)を利用する

個人やグループで自由に利用いただけるスペースです。ミーティングや打ち合わせなどにご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、施設利用にあたり、通常とは異なるお願い事項等がございます。詳しくはセンターまでおたずねください。

### ●無料相談を利用する

#### ◇男性のための電話相談(予約不要/39-9377)

男性が抱える悩みの相談に、男性の相談員が電話で応じます。

毎月第3金曜日 午後6時～8時

#### ◇女性のための相談(予約制/予約電話39-9379)

女性が抱えているさまざまな悩みの相談に、女性の相談員が応じます。保育あり。

一般相談…毎週火・木曜日、毎月第2日曜日

午後1時半～4時半、第3火曜日は午前10時半～午後0時半も相談できます

専門相談…一般相談後、必要に応じておつなぎします。

フェミニスト・カウンセリング/法律相談/こころとからだの相談

#### ◇ここからチャレンジ相談(予約制/予約電話39-9377)

さまざまな分野でチャレンジしようとしている女性を支援し、実践に役立つアドバイスをします。保育あり。

原則第2・4金曜日 午後1時～7時

#### ◇起業カフェ「yukichi(ゆきち)」(予約不要)

起業にまつわる情報収集や交流ができる会を定期的  
に実施しています。

原則奇数月の第4金曜日 午後5時半～6時50分

編集 宇治市男女共同参画支援センター 発行 令和2年9月

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前 ゆめりあうじ内 TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

◆『リズム』は、古紙を配合した再生紙を使用しています◆